

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

全国規模大会の撮影体制について

ブロック内センター同士の連携を話し合う 第2ブロック（北信越ブロック）聴覚障害者向け映像担当者研修会



7月31日（水）午後1時から福井県聴覚障害者センターで全国聴覚障害情報提供施設協議会第2ブロック（北信越ブロック）聴覚障害者向け映像担当者研修会が行われました。長野、富山、石川、福井のそれぞれの担当者が出席しました。まず、静岡県聴覚障害者情報センターの映像業務担当の望月氏を講師としてお招きし、静岡での取り組み、課題などをお話しいただきました。静岡県

手話言語条例の映像収録や月曜男などの撮影裏話などを聞いて良かったです。そのあと、北信越ブロック内で情報交換し、それぞれの課題、手話キャスターや撮影担当の人材育成などが課題となっていました。また、昨年、福井県で開催された全国ろうあ者体育大会での撮影体制などの経験やこれから開催される全国規模の大会に対する撮影体制などの連携などについて、他のブロックの取り組み状況を確認し、北信越ブロック内でも生かさないかという提案もありました。研修を通して北信越ブロック内の連携について改めて考えさせられる機会になりました。

* * * * *

富山県手話普及活動促進事業「出前手話講座」を申し込もう！ これまで6団体、9回分を実施しました！

県内の企業、社会福祉法人や社団法人、NPO法人、自治会、PTAなどの団体からの依頼に応じ、ろう者と交流し手話を学んで頂くための「出前手話講座」を実施しています。申し込みのための主な条件は、

※手話講座にかかる報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料とします。飲食費用には使えません。

※活動1回当たり15,000円を補助上限額とし、1団体等につき5回までを年度の上限とします。開催時間は1回につき1時間以上3時間までとします。標準は2時間です。

申込書は、本会HPにアップしてありますのでお使い下さい。申請は、希望する日の1ヶ月以上前までに申し込んでください。

くわしくは富山県聴覚障害者協会までお問い合わせ下さい。

センター利用の実績 8月21日～9月17日

- 来所者合計約 654名
聴障者約176名、健聴者約478名
- コミュニケーション支援 98件
- ライブラリー貸出 1件1本
- 相談対応 5件 ●部屋貸出34件

★センター運営募金・募集
郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者
センターを支える会
よろしくお願ひします。